

鳥インフルエンザが過去最悪ペースで多発しています



今季 愛知県13農場、千葉県17農場で発生…何が起きている？

- 野鳥の感染などにより、環境中のウイルス量が多くなっている
- 低温・乾燥した空気の影響でウイルスは長期生存可能、拡散しやすくなっている
- 発生農場の近くには、ため池がある場合が多い（渡り鳥が飛来する）



多発地域では、従来の対策に加えて、以下のような対策が求められています

- 農場周囲への消毒液の噴霧により、ウイルスの飛散を抑える
- ウインドウレス鶏舎の換気口を不織布で覆う

長靴の履き替え方法にご注意ください！



せっかく長靴を履き替えていても、エリア分けができていないと、ウイルスが鶏舎に入ってしまうです。
すのこで仕切るなどして、汚いエリアときれいなエリアを明確に分けるようにしましょう。

渡り鳥が春に向け、北上を始めています

鳥の移動に伴い、ウイルスが動く時期です。



✓ ウイルスを持ち込まない

- 手指の消毒
- 長靴の履き替え
- 資材や車両の消毒

✓ 野生動物対策

- 鶏舎の隙間を修繕
- 整理整頓、草刈り
- 鶏舎周囲に消石灰をまく

✓ 鶏の健康維持

- 適切な飼養管理
(餌、水、密度、温湿度など)
- 毎日の観察

飼養衛生管理の見直しをお願いします。